

第73号紙面構成
【第1面】特集／千曲市成人式
【第2面】活動報告【第3面】
行政／教育長インタビュー【第
4～5面】特集／清泉大学・上
山田文化会館【第6面】特別紙
面・坂本龍太郎さん【第7～9
面】地域・トピックス／坂城高
校クラブ活動・戸上中探求学習
発表会・県立歴史館冬季企画展
【第10～11面】カルチャー・
連載【第12面】スポーツ／フ
ットサルU-18 ほか

千曲坂城地域 市民広報紙

ちくま未来新聞

編集発行 一般社団法人ちくま未来戦略研究機構 編集 白石茂樹
〒387-0012 長野県千曲市大字桜堂 521 TEL・FAX 026-214-7905 mail.info@ckm-mirai.org

ちくま未来新聞
WEB



2月の花 マツユキソウ 待雪草



地球の水と空気をもっときれいに
株式会社長野セラミックス



八十二長野銀行屋代支店・戸倉支店
(埴生・戸倉)

1月1日、八十二銀行と長野銀行の合併により
八十二長野銀行が誕生した。資本金522億円、
店舗数は144（出張所を除く）で、預貯残高は
全国の地方銀行で9位となる9兆5220億円に
達する。本店は八十二銀行本店所在地だった長野
市中御所に置かれて、千曲市と坂城町では屋代支
店、戸倉支店、坂城支店がそれぞれ旧八十二銀行
の各支店、上山田支店のみ旧長野銀行戸倉上山田
支店の所在地に統合となった。5日から各支店では
新銀行として営業をスタートさせている。

シンボルマークも長年見慣れた赤系統から緑を
基調にリニューアル。緑豊かな信州の自然を表す
カラーと安定や信頼を感じられる三角形の形状に
デザインされた。旧二行の頭文字「H」と「N」
のアルファベットも白線で表現している。



戸倉支店看板付け替え作業の様子（2025年10月）

平成17年度(2005)生まれ
令和7年度千曲市成人式が1月
11日、信州の幸あみずホール(更埴
文化会館)で開催された。成人式の
対象者は614人のうち、435人
(男233人・女202人)が出席
した。出席者は市内の9つの小学校
区ごとに着席し、開会の言葉に続い
て、国歌と千曲市歌を斉唱した。

今年度は平成17年度(2005)
に生まれた酉年と戌年の世代が二十
歳を迎えた。実行委員会が掲げた今
年のテーマは「光風霽月」(こうふう
せいげつ)を披露
式典では岡本春輝(はるき)さん
(埴生地区)と唐澤七海(ななみ)
さん(屋代地区)が新成人を代表し
て誓いのことばを述べた。岡本さん
は「千曲川が緩やかに流れるこの街
で育った私たちは自然と人の温かさ



成人式式典(更埴文化会館)



実行委員の皆さん

435人の若人が二十歳の門出
令和7年度千曲市成人式開催
こうふうせいげつ
「光風霽月」清らかな未来に向かって



誓いのことば
岡本春輝さん(左)・唐澤七海さん(右)



抽選会の様子

き使命なのではないか」と述べた。
会では各小学校の入学式や音楽会の
思い出ビデオが上映。まだ幼いころ
の級友の姿を発見し、会場は笑いに
包まれた。また、実行委員会のメン
バーが訪問して収録した恩師からの
ビデオレターも公開された。
その後「わくわく!ドキドキ!抽
選会!」と題して、記念写真の引
換券に記された番号で旅行券や上山
田温泉の入浴券、コーヒーチェーン
店チケットなどが当たる抽選を行っ
た。当選者には実行委員が商品の使
い道や二十歳の抱負などを質問し、
初々しい喜びの声が語られた。
この日は北信地域を中心に大雪警
報・注意報が発令されており、式典
の終了時には会場の外は大粒の雪が
舞う天候に。久しぶりに雪景色の中
での成人式となった。

第51回衆議院議員総選挙
第27回最高裁判所裁判官国民審査

日本の未来! 誰に託しますか?

投票日 2月8日(日) 投票時間 午前7時～午後7時まで
(一部地区は午後6時まで)

当日投票に行けない人は、期日前投票ができます。

期日前投票所	期間	時間
千曲市役所 1階マルチルーム (ガレリア通路)	1月28日(水) から 2月7日(土) まで	午前8時30分 ～
千曲市ふれあい福祉センター 2階 ロビー	2月1日(日) から 2月7日(土) まで	午後8時まで

千曲市選挙管理委員会/千曲市明るい選挙推進協議会 TEL026-273-1111

募集 トラック・路線バス・タクシー・リフト作業員

Shinriku シンリクグループ

おねがーい!

シンリクさん

安全輸送

信濃陸送株式会社 有限会社シンリク観光

物流 026-273-3601
観光 026-273-1122 タクシー 026-273-2200

〒387-0001 千曲市大字南宮663-5 イーフフ フーフエンマン

第4次千曲市総合計画・千曲市都市計画マスタープラン

市民との協働・共創による計画策定に着手

千曲市は、令和8年度をもって計画期間が満了する「第3次千曲市総合計画」について、令和9年度をスタートとする第4次の計画策定に着手した。昨春秋に策定方針を決定、パブリックコメントによる市民意見の聴取等を経て具体的な作業を進めるもので、令和9年度の計画期間が満了することから、総合計画の策定を踏まえた改定作業を進めることとしている。



また、総合計画を実現するための具体的な個別計画の一つである「都市計画マスタープラン」についても、20年間の計画期間が満了することから、総合計画の策定を踏まえた改定作業を進めることとしている。

◇総合計画とは

全国の自治体が、これから何を大切にしてどんな街を創っていくかを示す「未来への設計図」。長期的な目標とそれを実現するための具体的な取り組みを決めるもの。

◇策定の基本的視点とは

千曲市の将来像を展望し、これを實現するための行動計画とするための基本的視点により策定する。

- ・時代の潮流と喫緊の課題への対応
- ・市民誰もがいきいきと暮らせるまちづくりの實現
- ・SDGsの理念を踏まえた持続可能なまちづくりを目指す計画
- ・持続可能な行政運営の實現
- ・関連する個別計画を包含

◇市民参加の手法は

各種アンケート調査等の実施

- ・多様な主体とのワークショップ等の実施
- ・パブリックコメントの実施

◇策定体制は

千曲市総合計画策定委員会、副市長及び部局長等市職員で構成する計画策定を進めるとしている。

◇都市計画マスタープランの改訂

総合計画で策定される「街の将来像」を實現するため、主に土地利用や道路、公園、下水道などの都市施設についての基本的な方向性を示すもの。現在の計画は平成17年に策定され同30年に見直したもので、市の最上位計画である総合計画の見直しに併せ改訂するもの。計画期間は20年の長期プラン。

総合計画の策定と同様に、各種アンケートやパブリックコメントによる市民意見の聴取等、市民参加による計画策定を進めるとしている。

今回の策定方針に「共創」の理念が盛り込まれた点について、「市民が主体的なまちづくりをめざす」という全国の自治体のトレンドに合致しており、見直しの視点は正解だと思います。その上で次の点を検討していただきたいと思っています。

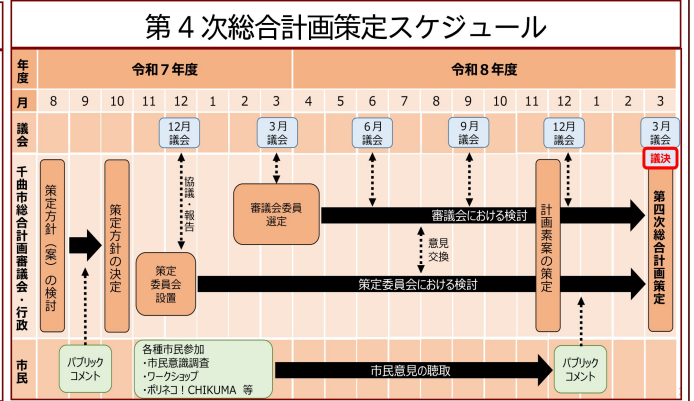
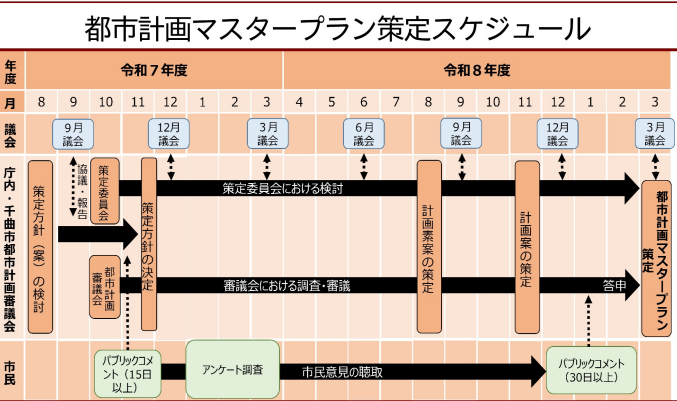
◆「協働・共創」との前提ならば、推進体制は従来の市職員のみによる計画原案策定でなく、市民と市職員が協働して計画原案をつくるかたちが必要と思います。

◆推進体制のイメージ図からは、職員による策定委員会から一部市民参加による審議会との意見交換のスタイルであり、理念で「共創」とは言いながら形の上では従前と全く同じに見えます。

◆策定委員会は職員のみで構成するのではなく、多くの階層からの市民参加による委員会とすべきではないか。

◆もし従前のスタイルを踏襲するならば「策定委員会」と「審議会」の間に、市民委員会的な策定組織を設置したらいかがでしょうか。（社）ちくま未来戦略研究機構

市民との「共創」による計画策定を実現するため、前回第三次総合計画策定時に、新型コロナウイルス感染症の影響で中止した「まちづくり懇談会」を復活させるとともに、従来実施してきたワークショップに加え、「おでかけ市長室」や「ポリネコ! CHIKUMA」において第四次総合計画をテーマに設定したり、総合計画審議会の委員に市民からの公募委員を選任するなど、市民との対話機会を十分確保するよう努めてまいります。



ちくま論説 さらはにズム



▼姨捨の千曲市日本遺産センター内にフランス菓子の工房が先月オープン、早速出かけたところほとんど売り切れだった。残りのお菓子「カセノワゼット」を買った。お店の名前が、フランス語で土地や風土という意味の「テロワール」。明るく楽しいムードだった。▼ただこの名所旧跡の「姨捨」は、店舗営業にとつて立地的には大変厳しいロケーションで、今まで蕎麦屋さん、イタリアンのお店などがチャレンジし「姨捨」での活性に貢献すべく頑張ってきたが、耐えられず、已む無くクローズ。テロワールさんには盛況を祈るばかりだ。▼千曲市にとって「姨捨」はキー・ブランドの一つであるので、千曲市としてももう少し姨捨エリア全体を有機的に捉えて投資すべきではないか。例えば、日本遺産センターの年間展示事業の展開、長楽寺、テロワールとのコラボ、俳句のメッカとしての事業など年間を通じての展開など、特に姨捨は古来東国屈指の歌枕であり、俳枕でもあることから内外ともに千曲市より短歌俳句関係の情報を遍く発信すべきではないか。▼今年には小林一茶没後200年。一茶研究の第一人者矢羽勝幸氏が、姨捨に一茶の句碑が一基も無いと嘆いておられた。また、明和六年(1769)姨捨長楽寺の境内に芭蕉面影塚を建立し、芭蕉の弟子として芭蕉風の俳句を歴史的に定着させた加舎白雄や、天保十年(1839)頃、姨捨に観月、桑原に定住し、一茶評価に貢献した小林迎祥は、千曲市民たる者、記憶に留めて欲しいと強く望まれている。▼先月八幡の武水別神社神官松田郎へ「羽柴千句」九巻の原本を拝みに行った。昨年松田郎の関係資料の中から発見された原本で、現在知られるかぎり全国唯一の逸財だそう。天正六年(1578)織田信長から毛利氏攻めの命令を受けた秀吉の戦勝祈願のために詠まれた千句連歌だ。一巻から十巻のうちの第九巻の100句。これも芭蕉、一茶ゆかりの千曲市ならではの新しい「お宝」だ。故郷は心の港梅の花 久雄(屋代出身) 望郷の友より

千曲市・坂城町の“街情報”満載

ちくま未来新聞・購読会員募集中

ちくま未来新聞は、地域の「まち・ひと・こと」などに関わる出来事や話題、未来に向けての課題や提案などを考えるこの地域唯一の市民新聞です。

読んで! 考えて! 行動! いい街創ろう!

- ◆発行 一般社団法人ちくま未来戦略研究機構
- ◆発行日 原則として毎月1日
- ◆購読会費 年間3,000円で自宅に郵送します。

【お申込み先】〒387-0012 千曲市桜堂 521 屋代西沢書店2階
(一社)ちくま未来戦略研究機構 ちくま未来新聞編集部
TEL・FAX 026-214-7905 MAIL info@ckm-mirai.org
※屋代西沢書店でもお取り扱いします。026-272-2174

【お支払い等】お申し込み後、事務局からご連絡いたします。

お名前	お届け先	連絡先	購読期間
		TEL FAX メール	年 月から 1年間

まちの未来に意見を! 市政に参加を!

数々の事業が計画されている千曲市。市民との共創によるまちづくりをめざして下記の計画・事業等に対する市民の意見を募集しています。

- ◆第4次千曲市総合計画の策定に向けた審議会委員の募集
市の将来像やそれを実現するための施策の方向性を定めた「まちづくりの基本方針」の策定に当たり調査や計画内容の審議をする市民委員の募集
⇒申込先 千曲市役所総合政策課 応募期限 2/25
- ◆(仮称)屋代スマートインターチェンジ周辺地区まちづくり方針案への意見募集
- ◆地域防災拠点・道の駅整備事業基本計画案への意見募集
この程まとまった「まちづくり方針案」及び「基本計画案」に対する市民意見の募集
⇒申込先 千曲市役所公民共創推進室 募集期間 2/13~3/16

詳しくは市報ちくま2月号をご覧ください。

交通拠点イメージ図

「道の駅」候補地

千曲市 恒例の走り初め 元旦マラソン開催



1月1日、千曲市で新春恒例の「元旦マラソン」が開催された。例年更埴と戸倉の2会場で開催しているが、今年は千曲川堤防の一部が護岸工事中のため戸倉会場のみとなった。発着地点のふれあい福祉センターには昨年来年を150人近く上回る464人の参加者が集まった。開会式に続いて小川市長による号砲でスタート。千曲川沿いを冠着橋で折り返す4kmのコースを、市民ランナーや家族連れが元気よく駆け抜けた。ゴール後は、参加者に賞品やリングなどが当たる抽選会も行われた。



戸倉会場（旧戸倉庁舎）
ゴール後の抽選会の様子
写真提供：秘書広報課

千曲市消防団出初式



1月25日、千曲市消防団出初式が信州の幸あんずホールで執り行われた。市内の全12分団から分団長や班長ら116人が出席した。小川市長の式辞、団長の訓示では昨年発生した岩手県大船渡市の山林火災や大分市佐賀関の大規模火災に言及があり、火災予防への備えの充実を訴えた。表彰式では代表で市長表彰の中曽根昌彦さん（前副団長）に感謝状が贈られ、中曽根さんが謝辞を述べた。閉会後に行われたラッパ分団の吹き初めは「展覧会の絵」「プロムナード」のオープニングで始まり、ジャズの名曲「A列車で行こう」「速足行進曲／ラデツキ行進曲」が演奏された。千曲市消防団のラッパ分団は昨年度の演奏会で5位に入賞を果たしている。



千曲市消防団ラッパ分団



出初式 団旗に敬礼

新春インタビュー 蟹澤友司教育長

昨年12月、新たに千曲市教育長に就任した蟹澤友司さんは稲荷山の出身。昭和36年生まれで、統合となった稲荷山小学校の最後の卒業生に当たる。信州大学を卒業後、麻績小学校を振り出しに県内各地の小中学校で教鞭をとった。千曲市では屋代小、屋代中、戸上中に赴任したほか、五加小では校長を務めた。県教育委員会では文化財・生涯学習に携わった際には「信州型コミュニケーションスクール（信州型CS）」の立ち上げにも尽力。地域とともにある学校づくりを進める信州型CSは、現在県内すべての小中学校に導入されている。蟹澤さんが教育現場で大切にしていることは地域や保護者との「連携・協力」。千曲市では昨年3月に「こどもまんなか」宣言を発表しているが、その狙いを「教育委員会だけでなく千曲市総ぐるみで子どもを大切にしよう」ということ」と説明する。自身が千曲市で教えた生徒たちとは今も交流があり「成人式を見ても千曲市の子もたちはとても整然としている。ご家庭の愛情や、地域の方々の見守りという土台があり支えて下さった」と感じているという。今後も「文化を伝承し、市民一人一人が地域に愛着を持てるように連携・協力をお願いしたい」と語った。

千曲市 蟹澤友司教育長



「Turkey!」の下水道マンホール蓋設置

千曲市ではTVアニメ「Turkey!」のキャラクターをデザインした下水道マンホール蓋の設置を決定した。デザインは2種類で第1弾として1月13日に屋代駅前通りの八十二長野銀行屋代支店前と屋代駅前ロータリー前（北側歩道）で取り付けを行った。作業当日はアニメファンも現地を訪れ、設置したてのマンホール蓋を撮影していた。市によると蓋の直径は39センチで重さは約40キロ。製作費は一つ当たり10万円。年度内には西友戸倉店前の歩道など戸倉上山田地区にも設置される予定で、市総合観光会館にも展示されることになっている。



マンホール蓋（右）
設置の様子（左）

正しい110番の利用の街頭啓発

110番の適切な利用を推進するため制定された1月10日の「110番の日」を前に長野県内の各警察署では街頭啓発などを行った。千曲署では1月9日午前7時過ぎから屋代駅前と戸倉駅前で、派出所の署員が「ためらわず正しく使う110番」と書かれたティッシュ50個を通勤客や通学客に手渡した（写真）。県警では緊急の際に使用する110番のほか、それ以外の警察に対する相談ダイヤルの#9110についても周知を進めている。



令和7年度姉妹都市児童交流事業 宇和島市の児童が千曲市を訪問

千曲市の姉妹都市である愛媛県宇和島市との児童交流事業で、宇和島市から児童15人が千曲市を訪問した。1月23日に千曲市に到着した児童らは最初に森將軍塚古墳館を見学。引き続き今年度の指定校の屋代小学校に移動して同小の児童とレクリエーション（「もうじゅう狩り」「木こりとリス」など）で交流した。その後市役所で歓迎会と交流会が行われた。翌24日はホームステイ先の市内各小学校の児童と一緒に信濃町の黒姫高原ス



宇和島市の小学校児童と
屋代小学校児童との交流

手話言語条例制定記念映画上映会

1月17日、信州の幸あんずホールで映画「ぼくが生きる、ふたつの世界」の上映会が開催された。上映前に上映委員会実行委員長の小川市長があいさつの言葉をすべて手話によって行った。ほぼ満席となった会場では、ろう者の母親と健聴者の息子による心のふれあい成長の物語に多くの観客が心を打たれていた。



上映会の様子（午前の部）

湯のまち～You no Machi

ちこっとコンサート

Vol. 22

2026. 2. 14 (土) 16:00 開場, 16:30 開演

守田香代エンジョイカルテット
ジャズ ～ ボサノバ

◆アルトサクソフス、クラリネット、フルート：守田香代

◆ピアノ：久野香代子

◆ベース：小平一貴

◆ギター：松山浩晃

上山田文化会館
ホワイエ

80人限定…自由席

ちこっとドリンクサービス
協賛飲食店特典サービス

一般1,000円／高校生以下500円

チケットは上山田文化会館にて発売中！
お問い合わせ：
上山田文化会館 Tel.026-275-0500

第11回北信焼物展

（新章の風
夢を紡ぐ陶）

会場 アート
まちかど

観覧料 一般 300円
高校生 150円
中学生以下無料

3/7 (土) ～
3/29 (日)

9:00～17:00
（最終日のみ15時終了）
休館日 月曜

TEL.026-272-4152

第22回

ハートフルコンサート

～サクソフォンとピアノで奏でる至福の響き～

Quartet Bamboo (サクソフォン四重奏団)

菅原 徹 (ソプラノ) 山本直哉 (バリトン)

栗本 卓幹 (ピアノ) Ohtsune Shindo

廖取 敏太 (アルト) Ohtsune Shindo

宮越 敬士 (テナー)

Program
ピアノ
ブエノスアイレスの夏
いずみたく
上を向いて歩こう
石川 亮太
スライク・アップ・ザ・ショットラウス
柳川 瑞季
Dessin #2
ほか

2026年2月23日 (月・祝)
開場 13:30 開演 14:00

会場 信州の幸 あんずホール

チケット発売日 2026年1月10日 (土)
プレイガイド 信州の幸 あんずホール、上山田文化会館、戸倉創造館
入場料 1,000円 (全席自由)

主催／千曲市 後援／長野県ケーブルテレビジョン 主管／ハートフルコンサート実行委員会

千曲市
フィルハーモニー
管弦楽団
演奏会 2026

Chikuma City Philharmonic Orchestra

Conductor (指揮) 酒井 英明

Harp (ハープ) 丸山 京子

2026.3.15 (日)
開場 13:15 開演 14:00

更埴文化会館
信州の幸あんずホール
（大ホール）

シューベルト
交響曲第7番 口短調「未完成」
レハール
ワルツ「金と銀」
ドビュッシー
「月の光」 ほか

TICKET
全席自由
一般 1,000円
（高校生以下無料）

お問合せ 090-4152-3141 (青木)

特集① 清泉大学農学部

この3月に文科省に認可申請
農学部長はじめ14人教員体制



来年4月に開学する清泉大学（長野市）農学部の校舎建設工事が1月に入り、本格化している。開学すれば県内の私立大学で唯一の農学部となる。建設予定地の周囲は白いフェンスに囲まれて、重機が連日稼働して整地作業に取り組んでいる。施工は北野建設グループが受注した。工期は1月から12月までの予定。

昨年4月に校名変更し、完全共学化した清泉大学（旧清泉女学院大学）は、今年3月に文科科学省に農学部アグリデザイン学科についての学部

長をはじめ14人の教員体制、履修科目などの認可申請をする。農学部の入学定員は85人。アグリデザイン学科内に「農・地域共創」「食品・発酵」の2コースを設ける。清泉大によると、オリジナル科目の「信州アグリデザイン学Ⅰ・Ⅱ」を必修科目に設定。2年生対象のⅠは経営者や研究開発・マーケティング担当者らにゲスト講師を依頼する。3年生対象のⅡは現地でのフィールドワークを取り入れた演習とする予定だ。審査が済めば、8月には認可される見通しだ。

今年12月に完成予定の新校舎には、ワイン製造ができる施設なども建設して、地元企業の経営者などによる座学や市民講座を設ける。地域に開かれたキャンパスを目標にしている。

すでに「清泉大農学部設置協議会（仮称）」が1昨年12月20日に第1回の会合が開催された。同大経営企画室によると、この協議会は、大学・高専機能強化支援事業の要件であり、設置・開催が必要とされているという。設置にあたり同大同窓会といった関係者の組織「親泉会」の主要な方々に協議会メンバーの人選を進めてきた。

これまで公式的には2回ほど開かれた。原則非公開だが、2回目はメディアに一部公開された。千曲市からは、ちくま未来戦略研究機構が推奨した地産の野菜を漬物に使っている「木の花屋」（宮城商店）、お醤油豆が売っている「高村商店」。清酒「姨捨正宗」で知られる「長野銘醸」の3社が参加している。キッコーマン子会社のマンスワインは、協議会には参加しなかったものの、農学部開設後は、勝沼や小諸のワイナリーの見学、短期の職業体験等での協力は可能性があるという。

今後、この協議会は今後より協力を体制を整えていくようだ。千曲市はこうした協議会と連携するとともに、昨年策定した支援策をより強力に進めて具体化していく必要がある。

清泉大農学部新校舎建設の看板



本格的に始まった清泉大農学部の新校舎建設



清泉大学

企業向け説明会を開催

「アグリデザイン学」授業への協力を要請

清泉大学は千曲市の地元企業との連携を図るため、千曲市役所で1月14日、市内事業者向けの説明会を開いた。市役所会議室を会場にオンラインを含め食品加工会社、ワイン醸造業者ら約30社が参加した。

また、長野県は発酵食品が全国トップクラスのシェアを誇るにもかかわらず、県内の学生が発酵について学べる学科が少ないことを挙げた。

続いて農学部で計画しているオリジナル科目の「アグリデザイン学」を紹介。2年生が対象のⅠは座学中心の講義科目、3年生が対象のⅡは関連施設などへのフィールドワークを行うとした。木村事務局次長は地元企業に授業への協力を要請した。

最後には質疑応答も行われ、学内での醸造・発酵の実習施設の設置について質問を受け、木村事務局次長は調整中だが「ワイン醸造の設備を作りたい」と明かした。

内の小中学校との食育との連携など教育委員会をはじめ、市としては県と同額の4億円の補助金の拠出、旧更埴庁舎跡地を無償提供して資産管理する財務など各部に横断的にわたるため、清泉大と短期ではなく中長期的に連携していくべきだろう。市長のリーダーシップとともに「とりまとめ役」の総合政策課はアイデアを出して実現する役割も負っているといえるだろう。

（本紙特任記者 中澤幸彦）



企業向け説明会の様子（1月14日）



清泉女学院法人本部 木村喜昭事務局次長

株式会社八光

株式会社八光電機

株式会社八光エンジニアリング

株式会社ジサイ

株式会社ザバ

岡山八光商事株式会社

長野八光商事株式会社

名古屋八光商事株式会社

株式会社八光興発

八光商貿(上海)有限公司

八光電熱器件(上海)有限公司

HAKKO (THAILAND) CO., LTD.

笹屋ホテル

The possible will be forever

Shin-Etsu Group

長野電子工業株式会社

〒387-8555 千曲市屋代1393 TEL026-261-3100(代) FAX026-261-3131

特集② 「杏の里」は後世への宝もの 杏農家の思いの実現を



千曲市の「あんずの里」は今年も3月下旬から3月上旬にかけてあんずまつりが開催される。例年、このイベントを楽しみにしている方も多いと思う。信州でもあんずの里をはじめ、高遠の桜、長野市の城山公園の桜、上田城の桜など「花の名所」は数多い。

森地区の杏農家は高齢化により減少してきている。耕作放棄地は年々増えている。耕作放棄地の雑木林伐採や畑の手入れなど栽培環境のためには欠かせない作業となっている。

森地区で、杏の北條農園を経営して15年近くになる北條昭宣さんから杏の栽培について課題などを説明していただいた。

それによると、

①杏の花が綺麗に咲く時季の花粉付け(人工受粉) 3月20日頃から4月10日頃まで

②良いものを残し、余分なものを取り除く摘果作業は5月初めから5月中旬

③見直し摘果作業

④収穫作業 6月20日頃から7月上旬

こうした年間の栽培日程が決まっているため、この冬の時季から下準備をしており、なかなか休めないという。一月半ばも朝から午前中に剪定など枝の手入れ作業で結構忙しい。

北條さんは長野市出身。学校卒業後、製造メーカーに就職し、品質管理など中国上海の協力工場の立ち上げなどにも取り組んできた。定年退職後、奥さんの実家がある倉科に住み、森地区の杏の農園で栽培に力を入れるようになった。

新しい栽培法として「収穫に三脚

を使っていたが取るのに夢中になり、よく三脚から落ちた」と明かすが、落下しないように、杏の樹木を低木とする「低位栽培法」を取り入れて、樹高2m以下に育てるスマート農法である「樹体ジョイント栽培法」が解決法となった。会社での品質管理の経験が生きたと思っているが、「職人気質」が発揮されたわけだ。

しかし、杏農家も高齢化によって年々減少している。このままでは耕作放棄地が増えるばかりで、杏農家の減少に歯止めはかかりそうにない。

北條さんはこうした状況からの対策を自身で考案して、他の栽培地域で行っている「杏の木のおナー制度」や6月下旬からの収穫期に「杏狩り」の観光ツアーを展開できないか提案している。まさに後世に宝物を伝えるための対策といえる。

◆「あんずまつり」の活性化のために知恵を出して

かつての「一目十万本」といわれた頃のあんずまつりを思い浮かべると華やかだった。記者も屋代小学校一年生の時に春の遠足で森地区の薬師山に歩いて登った記憶がある。ピンクの杏の花が山一面に咲いていた。屋代中学校の時は、森の友達の家で杏の花を見ながら、おはぎやおでん、おやきをたくさんいただいた。懐かしい思い出だ。

「あんずの里」は今後も大事に残していくべき千曲市の宝に違いない。あんずまつりの時期、花見の車で森地区は渋滞する。駐車場の確保も地域の皆さんの協力が大いに必要だ。

こうした中で、かつてのミスあんずコンテストや、杏の花への環境配慮からか派手なイベントが控えられているのは時代の流れかもしれない。

しかし「貴重なあんずの里」を全国に発信していくアイデアはあるのではないだろうか。外国人観光客の多くがインターネットで検索して、この春のあんずの里を訪問するかもしれない。

千曲市の観光課と森、倉科地区の地域の皆さん、さらに信州千曲観光局が連携して、花粉付けから杏の収穫期まで視野に入れて、今から花見の時期だけではない観光集客のための知恵を出し合ったらどうだろうか。北條さんをはじめ杏農家の協力や意見をとり入れるのは当然だろう。

(本紙特任記者 中澤幸彦)



冬のアんずの里
春を待つ低木の杏の木
(千曲市倉科)

特集③ 上山田文化会館 Vol.2 文化施設の維持と活用



市長への陳情に訪れた各団体代表ら

開館から45年が経過し、上山田文化会館の設備は老朽化が進んでいる。昨年、上山田文化団体連合会や戸倉上山田温泉旅館組合連合会などが小川市長に会館の改修と存続に関する要望書を提出。12月には市議会議員らを伴い現場の視察に赴いた。

1階大ホールのステージには舞台装置の「セリ」が設けられていたが、モーターの故障で数年来封鎖されたままになっている。床面はいびつでさくれ立ち、釘も飛び出していて危険な状態だ。2階席に上がる

と階段や通路のカーペットはボロボロの状態で、かなり傷みが激しい。壁紙も複数箇所ではがれかけているのが認められる。



テープで応急処置がしてある封鎖されたステージの「セリ」

さらに深刻なのが空調機器の問題。館内の冷暖房を担うガスヒートポンプ(GHP)は6基あるうちの4基が故障中で、楽屋や和室など複数の部屋で空調が使えなくなっている。昨年からエアコンの新設工事を進めているが、代用で石油ファンヒーターを使っている楽屋では「演者の衣装などに引火する恐れがあり、防災上もよくない」と、文化団体連合会顧問・金子好典さんは危惧している。また、市民が利用する図書室がある1階ロビーは未だ空調が使えないまま。そのため夏は非常に暑く、冬は底冷えがするため、本の閲覧にも支障が出ているという。



6基中4基が故障しているガスヒートポンプ(GHP)

昨年12月議会の一般質問では複数の地元市議から上山田文化会館の改修について質問が出された。担当部局からは来年度に予算を付け、空調が使えない状態の部屋も順次エアコンを設置する旨が説明された。現在千曲市では市の公共施設総合管理計画に基づき文化施設のあり方の検討を進めている。文化・芸術の拠点であり市内最大の文化施設の一層の活用のために必要不可欠な投資についてはぜひ慎重に判断してほしい。

(取材と文・白石茂樹)

子育て世代 & 家づくりをお考えのみなさまへ

暮らし×家づくりセミナー

理想の暮らしを無理なく叶えるために知っておきたいこと
～ライフプランと家づくりのお話し～

日時	2月7日(土) 10:00~11:30(予定)(入場受付開始9:30)
会場	更埴文化会館(あんずホール) 大会議室 千曲市杭瀬下1丁目64
参加費	無料
定員	先着60名(事前申込要) ※定員になり次第締切とさせていただきます。

第1部 講演「暮らして分かった、家づくりのリアル」
ゲスト講師 Guest Lecturer 小林 知美さん

第2部 トークセッション「理想の家づくりのお金事情」
知ちゃんと学ぼう!

パネラー
長野県労働金庫 (マネーライフアドバイザー)

MLA

主催:長野地区暮らしサポートセンター
共催:長野地区労働者福祉協議会 長野県労働金庫 本店営業部/長野東支店/更埴支店 こくみん共済coop長野支所

お問い合わせ先:長野県労働金庫 更埴支店 TEL026-273-2323

人・水・空気の Cross Arrangement

清水機工株式会社

街は【水・空気・大地】のクロスポイント。それぞれが機能的にはたらき【人々の快適な営み】を支えます。私たちが清水機工は上下水道、空調のプロとして水・空気を技術でアレンジ&コントロールし機能的な生活空間、美しい地域の創造に情熱をそそいでいます。

長野県千曲市大字打沢231番地1
TEL 026-273-2233 FAX026-273-2211

千曲市出身 坂本龍太郎さん
(フルシャフ日本人学校校長) 一時帰国

千曲市・坂城町などで講演会や式典
ウクライナ支援の継続を呼びかけ

ポーランドでウクライナの避難民を支援している坂本龍太郎さん(39) (千曲市出身)が一時帰国し、郷里の長野県をはじめ日本各地で支援を呼び掛ける活動を行った。1月10日には坂城町中心市街地コミュニティセンターで「シヨパンの国ポーランドを知ろう」と題した講演会を開いた。

2024年10月に坂城町とポーランドのツェレスティヌフ郡が「フレンドシップ協定」を締結した。その協定の締結に大きな役割を担った坂本さんに、同国を語ってもらおうと町国際交流協会が企画した講演会に、100人を超える聴衆が集まった。

シヨパンの生きた(1810〜49)時代は紛争が続ぎ、母国ポーランドが消失する。シヨパンは1830年にフルシャフを去りウィーンへ、そしてより自由を求めパリに渡り音楽活動に動いた。パリで活躍していたシヨパンについて坂本さんは「民族を誇り、心はポーランドに残っていた」と説明した。シヨパンの残した曲「革命のエチュード」は、今でもポーランド人の不屈の精神を奮い立たせる音楽となっている。

坂本さんはウクライナに触れ「自国のことは自分たちで決め、自分たちで守る」とする不屈の精神の気概を持っていると評した。戦争が長く続き、多くの子どもたちが犠牲となっている。「日本の子は未来を夢見るが、ウクライナの子はゆつくり寝たい、学校に行きたい」が儼い夢で、死と隣り合わせにいる。

「平和を希求し、子どもたちを救う努力をするのが大人の役割だ」と指摘した。ポーランドに避難する人も多くいるが、母国語を話せない子どもが存在する。坂本さんは「ポーランドでウクライナの子どものための精神的な居場所を作りたい。物資だけでなく精神的な支援も必要」と訴えた。

講演後、坂本さんを歓迎しようと町内の3つの小学校から集まる「さききハッピーブラス」の29人による金管バンドが、上手く楽しい演奏とダンスを披露し会場は大いに盛り上がった。

※坂本さんが今回の一時帰国で講演会を行った自治体は以下の通り

1月8日	長野県小布施町
1月9日	長野県長野市、千曲市
1月10日	長野県小布施町、坂城町
1月12日	長野県茅野市
1月13日	高知県香美市
1月14日	愛媛県松山市
1月15日	広島県広島市、東広島市
1月16日	岐阜県多治見市



さききハッピーブラスによる演奏



講演する坂本龍太郎さん

千曲市から来た松田祐子さんは「ウクライナの子どもたちを助けている坂本さんの頑張りに共感している。この先も支援し続けます」と話していた。

2025年9月〜12月
平和は待たずに作るもの

坂本さんからの活動報告 (一部)

ウクライナ支援報告



ウクライナ西部への大規模攻撃

11月25日の夜、西部の街テルノーポリ(人口22万人)の集合住宅に空襲があり、70人以上(うち子ども15人)が負傷、25人が死亡(うち子ども3人)。

今回の攻撃で35歳の母親と共に犠牲になったソフィアちゃんはわずか4歳。戦争の世界しか知らずしてこの世を去りました。こんな悲劇が日々続いているウクライナ。戦争もまもなく丸4年となります。ウクライナの子ども達に対し、そして侵略をやめさせるため、私たちに何ができるのでしょうか。



続く教育支援

2025年の年末にかけても教育支援が続きました。今までに配布されたノートは1万9500冊になり、その他にも消しゴムやプリンター、パソコンなどの支援が届きました。下の写真はジトミル州の医療専門学校の学生たちに届いたノートです。

国際ソロプチミスト千曲
坂本さんに支援金を贈呈

国際ソロプチミスト千曲は坂本さんに国際ソロプチミスト千曲賞の贈呈を決定。1月9日、上山田温泉の山風荘で贈呈式を行い、小宮山嘉代子会長から賞金5万円と会員からの募金7万円を手渡した。坂本さんからはこれまでの支援への感謝のしるしにウクライナの子どもが描いた絵画がソロプチミスト千曲に贈られた。贈呈式の後ではソロプチミスト千曲の会員向けに坂本さんが講演を行った。



坂本さんと小宮山会長(右)

※坂本さんの講演「今、ウクライナの子どもたちは」はケーブルネット千曲で2月14日(土)15日(日)の16時から放送。

千曲市役所を表敬訪問
これまでの支援に感謝

坂本龍太郎さんは1月6日に千曲市役所を表敬訪問し、小川市長にこれまでの千曲市からの支援への感謝とウクライナの現状についての報告を行った。坂本さんは既に4年が経過したウクライナ戦争の現状について「学校に行きたくても行けない子どもたちがいっぱいいる。決して他人事ではなく千曲市の子どもたちにも自分事として考えてもらいたい」と訴えた。また、ウクライナの人たちから贈られた感謝の思いを表す旗を小川市長に手渡した。



小川市長との面会
(1月6日)

家族の心を繋ぐ
一生のおまもり



無形文化財技術継承石川潤平工房
雲鶴の舞

く形の山川
長野市金井田一七二
0261-2921606

みみより情報 (広告記事募集中 16文字500円〜)

【マーロハーモ ソング・ショー】
日時 3月7日(土) 14:00~15:30 会場 マーロハーモ(千曲市稲荷山695-3) 料金 1600円(1drink付)
「いなり山のパン屋さん」として知られる千曲市のマーロハーモ。ウッディな店内で開かれる、恒例「ソング・ショー」。
※出演/とりいと(昭和歌謡)、よしえマン&Couji(ボーカル&アコースティックギターユニット)、マーロさんとハーモさん(ギター弾き語り)■マーロハーモ 090-9359-1978(金〜日11:00~18:00)



【第8回 みんなのネコねこ写真展】
日時 2月21日~22日10:00~16:00 会場 千曲市市民交流センターてとて(入場無料)ネコねこ写真、活動発表、里親募集、手作りゲーム、オリジナル製品販売
麻友チャリティーコンサート2月22日 14:00~15:00
未就学児無料、小学生500円、中学生以上1000円
シンガーソングライター麻友が、保護猫たちを応援します!主催 NPO法人千曲ねこの会 後援 千曲市(収益は、保護猫、地域猫のために使わせていただきます)





街頭行進の様子
(1月18日 逆木通り)

坂城町消防団出初式
1月18日、令和7年度坂城町消防団出初式が執り行われた。午前9時20分に花火の打ち上げを合図に街頭行進がスタート。坂城町消防団第1分団詰所付近から逆木通りを消防団員や消防団車両が行進。ラッパ分団

坂城町消防団出初式

一般6kmの優勝は、須坂市から参加した佐久長聖高校1年の山岸大智さん(16)。同校駅伝部に所属している大智さんの今年の目標は「自己ベストの更新と全国高校駅伝の優勝」と話した。小学生1・5km優勝の小学4年の山岸快仁さん(10)は「今回初参加で1位になれてうれしい。走ることが楽しい」と喜んだ。

坂城町で、元旦恒例「第55回元旦マラソン大会」が開かれた。坂城町文化センターに町内外から430人が参加し、坂城高校や坂城神社周辺を廻る6km、3km、1・5km、親子ペア1・5kmの4つのコースを笑顔で駆け抜けた。開会式で山村弘町長は「今年は丙午の年、馬のように駆け回り自分の目標を実現する年になるように、マラソンにチャレンジしてほしい」と激励した。

**第55回坂城町元旦マラソン
清々しい元旦の朝を走る！**

だ。大智さんと兄弟そろっての優勝に、応援する家族も笑顔があふれていた。



山岸大智さん(左) 快仁さん(右)



町内外から430人が参加



幼年消防クラブも
元気よく行進

が演奏するなか、千曲坂城消防本部のはしご車などの消防車両や幼年消防クラブの子どもたちも続き山村町長が観閲を行った。
行進終了後、10時から町体育館で式典を開催。団長式辞と町長訓示に続き消防団活動の功績者表彰が行われ、消防音楽隊が吹き初めをした。



(写真左) イタリア料理教室
イタリア料理店・小出克典シェフの指導でパスタとパンナコッタに挑戦



(写真右) バドミントンクリニック
千曲坂城クラブの西澤利樹コーチが講師を務めた(坂城高校体育館)

坂城高校で小中学生にクラブ活動公開
坂城高校は地元地域の小中学生を対象にクラブ活動を一緒に体験するイベントを開催した。これは長野県教育委員会の県立高校特色化推進事業の一環で「高校生による県立学校の魅力化プロジェクト」によるもの。生徒自らが企画に加わり、複数のクラブ活動を小中学生に公開することになった。開催に先立ち坂城町と千曲市の戸倉上山田地区の小中学生に募集を行った。
「坂城クラブセミナー」の第1弾として12月18日に美術部員によるクリスマスキャンドルづくりを実施した。続いて1月18日には第2弾として、バドミントン部とクッキング部がイベントを開催。それぞれ10人ほどの小中学生が参加し、バドミントンの体験や、料理作りに挑戦した。生徒会副会長でバドミントン部の竹内姫奈さん(3年生)は「小中学生たちに楽しんでもらってよかった」と感想を述べた。

「上山田温泉物語」

第21回

戸倉上山田温泉の電話あれこれ
局の2階にあったことを記憶している。郵便局内は出入りできなかったが交換機の間所は遊び場だった。交換手の皆さんにも顔なじみとなり、私は町中どの電話機からでも交換手呼び出し「父に繋いで」というと繋いでもらえた希少な体験をしている。市外通話はいくつかの交換手のリレーが行われるので一旦受話器を置き繋がるのに5、10分ほどかかった。

一方、戸倉の電話は大正12年1月戸倉郵便局で18台の加入で電話交換を始めた。戸倉の主な電話番号は1・大滝、2・松根屋、3・笹屋ホテル、4・戸倉役場などであった。
昭和41年頃ダイヤル電話に切り替わり市外局番は02627となり、上山田は5・1***、戸倉は5・0***番に変わった。上山田温泉(株)は5・1001、戸倉町役場は5・0004となった。

当時の磁石式電話機でハンドルを回し交換手呼び出し、相手の番号を告げると交換手が交換機の対応する場所にプラグを繋いでからレバースイッチを入れ相手のベルを鳴らして呼び出す方法だった。電話交換機は筆者の父が局長を務める上山田温泉郵便



(上段) デルビル式磁石式壁掛電話機
上山田温泉資料館展示品を電話機の右の穴にハンドルを差し込み出す



(下段) 41号M型磁石式電話機
写真は水巻町歴史資料館(福岡県)HPから引用・筆者の記憶にある自宅で使っていたのと同様の型

いま注目のコインランドリー経営

最新設備を備えたコインランドリーが各地で「活躍」している。千曲市では、国道18号線や県道沿いのほか市街地にも進出。車の利用客が多いので駐車場は必須だが、洗濯から乾燥まで行くと約1時間が必要となる。コインランドリーの開業資金は約2000万円からとされる。立地により敷地の地代はかなり幅があるようだが、洗濯から乾燥まで可能な「洗濯乾燥機」の専用仕様の最新型は百万円を超える。利用にはコインが必要だが、現金両替機やプリペイドカードで支払える機能も備えるとなると「洗濯乾燥機」はかなりの高額になる。それでも、利用者の層は幅広い。7軒のコインランドリーを運営する「すかい」は千曲市内に3店舗(屋代、内川、千曲)を構える。いずれにもウルトラファインバブルの給湯器による「洗濯乾燥機」が備えられ非常に小さな気泡(ナノバブル)が繊維の奥にまで浸透して汚れを落とす機能があるという。天候不順時や子育て・介護で洗濯物が多い場合は高機能の設備を備えたコインランドリーは利用価値があるようだ。(特任記者・中澤幸彦)



全店ウルトラファインナノバブル設置稼働中!



内川店 五加小学校入口信号 近く
千曲店 新田南信号近く
屋代店 屋代中学校前信号 近く
金井田店 金井田信号近く

営業時間
AM 5:00~
PM 11:00

戸倉上山田中学校3年5組
総合的な学習の時間⑤

地域も私も
ウェルビーイング

3学年で探究学習発表会を実施

1月20日、戸倉上山田中学校の3年生が今年度の総合的な学習で学んできた集大成として「探究学習発表会」を行った。1組から5組まで各学級が取り組んできた活動についてチームごとに発表。教室前の廊下を会場に、見学に訪れた保護者らの前で手作りの資料やタブレットなどを駆使して学習の成果を紹介した。発表後には保護者らからの質問に答え

たほか、ネット上でもフォームを作



5組「新山のりんごチーム」は2種類のレシピも考案して見学者に配布した



1組「戸倉上山田のオリジナルグッズチーム」はグッズ(ストラップ)の頒布場所を募集中

成して質問を受け付けた。ちくま未来新聞に連載記事を書いてきた5組の発表には、調査に協力した千曲市の職員も見学に訪れていた。

他のクラスの発表内容も新しい体育ジャージを自らで検討する試みや、地域住民向けのアプリの開発、戸倉上山田のオリジナルグッズの考案など多岐にわたり、生徒たちにとって地域を知るきっかけがない貴重な経験となったようだった。

(取材・ちくま未来新聞白石茂樹)

家庭の安全運転管理者決起大会
交通マナー向上を訴える

家庭から交通安全の意識を高めることで、事故のない地域社会の実現を目指す「第34回家庭の安全運転管理者決起大会」が1月17日、戸倉創造館で開かれた。「家庭の安全運転管理者制度」は交通死亡事故が多発したことをきっかけに平成3年(1991)に始まったもので、決起大会は日頃から交通安全の啓発活動を行っている千曲交通安全協会と千曲



寸劇形式の交通安全教室

警察署が主催している。大会では安協の前山正則会長のあいさつや活動報告に続いて、交通死亡事故ゼロを目標に家庭内で声をかけ合い、事故防止に取り組むことなどを盛り込んだ大会決議が満場一致で採択された。

この後、県交通安全教育支援センターの職員による寸劇を交えた交通安全教室が開かれた。クルマからは歩行者や自転車、バイクの存在に気付きにくい死角が多く、特に交差点では危険が潜んでいることなどを写真や図を使って説明したほか、薄暮・夜間の外出では相手にわかるよう明るい色の服や反射材の着用を呼びかけた。

昨年、千曲署管内での交通事故は件数、負傷者とも前年を下回った(死者は0人)。今年4月から

は自転車の交通違反に対しても罰則が強化され、反則金制度(青切符)が導入される。道路を利用する全ての人が「加害者にも被害者にもなりうる」との意識で交通ルールを守ることが求められる。

1月号のお詫びと訂正

3面及び8面の新年祝詞中、一部肩書及び所在地等に間違いがありました。謹んでお詫び申し上げますとともに次のとおり訂正させていただきます。

■3面(誤)「屋代駅前通り商店街協同組合・会長」(正)「同・理事長」

■8面(誤)「信濃陸送株式会社・千曲市屋代二九三・TEL(〇二六)二六一・三二〇〇」(正)「同・千曲市雨宮六六三・五・TEL(〇二六)二七三・五五二五」

多文化共生フェスティバル
千曲万博2026



さまざまな国の人と接し、その国について理解を深める「千曲万博2026」が1月25日、戸倉創造館で開かれた。この催しは多文化共生に取り組むNPO法人・千曲国際交流協会が主催したもので、会場には約20の国や団体が参加。国際交流をはじめ、環境、防災、スポーツと幅広いテーマが設けられ、訪れた人たちが

はその国の言語や暮らしについてのクイズや民族衣装の試着などを通じて理解を深めていた。

また、ステージでは民族音楽の愛好家による演奏が行われたほか、ロシアとの戦闘が続くウクライナの子どもたちが描いた絵画が展示され、純粋かつ鋭い視点で捉えた厳しい現実にも多くの人が見入っていた。

イベントには国の歴史と文化や、人と接することでお互いを認め合える社会への希望が込められている。

ろうきん更埴支店から
子ども食堂へ棚田米寄贈

長野県労働金庫の若手グループによるろうきん更埴支店未来創造委員会が、子ども食堂の「かみくま食堂」に同委員会が耕作した棚田米を寄贈した。1月7日に同食堂内で贈呈式が行われた。

同委員会では県内各地で地域・社会貢献に繋がる活動を行っており、姨捨の棚田の景観保存を目的とした「千曲市姨捨棚田貸しますオーナー制度」にも参加。収穫した棚田米は、千曲地域に暮らす子どもたちの成長を食の面からサポートしたいという思いから、昨年春に続いてかみくま食堂への寄贈を決定した。棚田米の寄贈は今年度で4回目。寄贈された



クイズ大会



棚田米の贈呈式



オランダの展示ブース



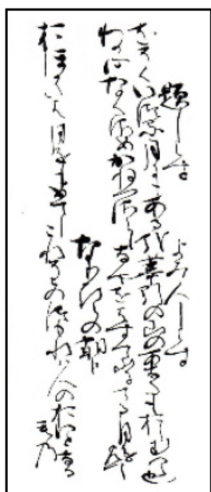
長野ジャンベクラブの演奏

※「ジャンベ」は西アフリカで演奏されている片面の太鼓

都人憧れの地「さらしなの里・姨捨山の月」

～その歌の魅力とルーツに迫る～

「月の都」はじまりの歌の謎を解く



鎌倉時代の歌人、藤原定家が書き写した古今和歌集の中の「わが心歌」の部分



A5判 80頁 定価 1000円
… お求めは …
日本遺産センター ☎026-273-4170
屋代西沢書店 ☎026-272-2174

「月の都千年文化再発見の里づくり」をスローガンに多彩な魅力発信を展開している「さらしなルネサンス」会長の大谷善邦さんが多くの日本人の憧れの地にした「わが心慰めかねつさらしなや姨捨山にてる月を見て」の歌の謎について考察。この2月に制作発行した新刊。



夢の作文支援センターさらしな堂 大谷善邦
千曲市若宮 1184-6(旧更級郡更級村)
Tel 080-3027-9037 Mail: info@sarashinado.com

上山田温泉株式会社 湯元 かめ乃湯

開湯 明治36年・美肌の湯 源泉 100%完全掛流しの温泉



【営業時間】10～23時(入場 22:30迄)
【定休日】毎月16日及び末日
【入浴料】

年齢	市民の方	市外の方
大人(12歳以上)	280円	400円
中人(6歳以上～12歳未満)	140円	170円
小人(6歳未満)	60円	80円
幼児(2歳以下)	無料	無料

※タオル・シャンプー・石けん等はご持参下さい。(販売もあります)
⇒お得な回数券もございます。

千曲市上山田温泉 1丁目 27-11 上山田温泉(株)「かめ乃湯」
☎ 026-276-4664 URL <https://kamiyamada-onsen.co.jp>

歌壇

安曇於保奈 選

【秀逸】

人間とロボットの共存も間近らし
わたしの涙拭うのはどちら

百合

【佳作】

幸せは妻の元気と句に詠みし先輩
ありてしじみみ肯く

柳澤純

【入選】

去年今年千首をめざし短歌詠み
八十路なかばの張りにとぞせん

宮坂岩子

【応募要領】

官製はがきに三首まで(二重投
稿は不可)住所・氏名・電話番
号を付記締切毎月十日宛
先〒387・0012 千曲市桜
堂521 屋代西沢書店2階 ち
くま未来新聞 歌壇係

感ずる読者も多いのではないか。
俳句や短歌に詠まれた詩句に励ま
されたり、感動したりする三昧を
大切にしたいと思わせる歌。

吉川宏志の歌集『雪の偶然』
(2023)から二首鑑賞した
い。
ゆうぞらを鳥わたりおり「歌ふ」
とは「訴ふ」ことと通言いき
紙英にシュガーは固く詰められつ
問われおり「短歌で何ができま
すか」

良いところ残っているかと医者に
訊く歳相応とうまく暮され
受験の日凍みた坂道に父親が息子
にエール 塩カルを撒く 小針俊明

信州は縄文遺跡の宝庫なり戦なき
世の祖先のメッセージ 中村邦久
鬼死骸との地籍ある一関北上川の
歴史に浸る 甘利真澄
お気に入りの「明るい農村」を注
文し君の思い出肴に宴 湯本孝一
涙腺を緩める映画観たくなる作り
話とわかっていても つきはら

2世代が行く♪ちくま散歩

【Vol.4】

写真と文

塚田ひかり 屋代出身

今回のテーマはズバリ「白」です！
冬になると町中は雪に覆われ、あたり
一面が白に包まれます。そんな季節
に、私は祖母と「アートまちかど初春
コレクション展 一白が誘う美の光景
一」へ出かけました。

展示会場の入口には、「白の可能性
は無限であり、作家たちの清廉な美意
識や清らかな想いを物語る」と書かれ
ていました。展示作品は全部で64
点。どれ一つとして同じ「白」はな
く、雪の冷たさを表す白や、光が差す
柔らかな白など、作家ごとに表す白が
異なります。

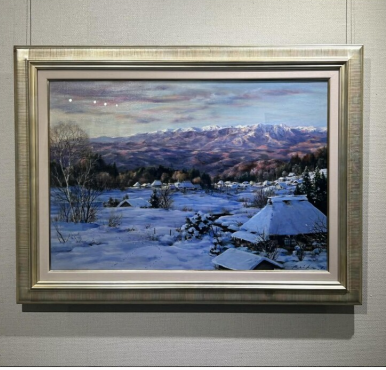
「この絵は春が始まりそうだね」と
祖母と話しながら鑑賞した時間は、と
ても楽しかったです！スタッフの方の
丁寧な説明もあり、作品の背景を知る
ことで、より一層魅力を感じることが
できました。

最後に、私のお気に入りの作品を紹
介します。倉島玲子さんの「朝陽の
村」です。雪の冷たさと、差し込み始

める陽の温かさが同時に伝わってくる
作品でした。

2月15日まで展示されていますの
で、ぜひアートまちかどへ足を運んで
みてください。





「朝陽の村」

アートまちかど「初春コレクション展 一白が誘う美の光景」開催中

千曲市内モニュメント巡り(第5回)



屋代駅前広場のシンボルとなっている三体の彫像「和」は広島県出身の彫刻家、圓鐔勝三(えんつば・かつぞう・1905 - 2003)の手によるもの。昭和60年(1985)に旧更埴市が多摩美術大学と「モニュメント制作協定」を締結。文化の薫るまちづくりの一環として学生の作品が多数制作されたが、当時同大学の名誉教授だった圓鐔氏の作品もこの場所に設置された。屋代駅前広場では毎年冬の期間、屋代南高校生徒会の生徒たちが屋代駅前通り商店街協同組合の協力で、イルミネーションを飾り付ける。モニュメント周辺や街路樹などが電飾を施され、色鮮やかにライトアップ。冬の風物詩になっている。この冬もクリスマスから1月20日まで続けられた。屋代南高校2年生のイルミネーション実行委員長、笹川結愛さんは「今年は明るさを増してアップグレードしました」と話す。10年以上続くこの取組はモニュメント活用の好事例と言えるだろう。

「和」作者：圓鐔勝三
場所：屋代駅前広場

北国街道 歴史こぼれ話(第6回)

明治天皇巡幸その四(松代街道)
下戸倉宿から一里半北上すると次の宿場、矢代宿(屋代)へと到着する。矢代宿には大名や公家のみ宿泊が許される本陣が置かれていた。元々は矢代宿の本陣から東に折れて松代へと進む道が北国街道であったが、慶長16年(1611)に松平忠輝の発した伝馬条目により、千曲川を渡り丹波島、善光寺へと至るルートに変更され、松代に向かう道は北国脇街道(松代街道)となった。松代街道は松代藩城下を通過し、牟礼宿で再び北国街道と合流する。

矢代宿・北国街道と松代街道の分岐点にある案内板(左)

協本陣跡(右)

矢代宿・北国街道と松代街道の分岐点にある案内板(左) 協本陣跡(右)

山の瀧澤建設

YAMANOTAKIZAWA CONSTRUCTION

山

の

瀧

澤

建

設

は

地

域

に

根

ざ

し

た

建

築

会

社

で

私

た

ち

は

、

お

客

様

が

安

心

安

全

で

快

適

に

暮

ら

せ

る

長

野

県

産

材

の

家

づ

く

り

に

こ

だ

わ

り

ま

す

〒387-0015

千曲市鑄物師屋219-3

TEL: 026-274-2703

くすり屋の養生メモ

タカチ薬局 高地博実

～検査値について① γ-GTP～

血液検査をしたときに話題になるものをご紹介します。
γ-GTPは、肝臓の元気さを見るときに使われる数値です。
一般的な基準値は男性でおよそ50以下、女性で30以下と
言われています。お酒を飲みすぎたり、脂肪肝があると
高くなる場合があります。毎日の飲酒は肝臓に負担が
たまるので、無理のない範囲で気をつけていきましょう。

・月～金曜日
8:30～13:30 14:30～18:00
・第2、4、5土曜日
8:30～13:30
定休日 第1、3土曜日 日・祝祭日



千曲市内川801-1

タカチ薬局

おじよくな800字小説

第五十一回「人形たちのファッションショー」

オシャレで女子力高めと評判のひなたさん。趣味は、着なくなった衣服を人形の服にリメイクすることです。

今日も人形全員の服を完成させました。ひなたさんはさっそく人形に新作を着せ替えます。

「うん。とてもステキね」

ひなたさんは自画自賛すると、リビングの明かりを消して寝室へと向かいました。

そして真夜中。何やらゴソゴソと不穏な音が聞こえます。と思っていいたら……

「このワンピース素敵」

なんとリエちゃん人形が喋りました。

「このタキシードもイケてる」

今度はジェームズ君人形が喋りました。さらにタケル君人形も「ジェームズ君いいね」と続き、シャロット人形は「さすがひなたちゃん」と絶賛しました。

何を隠そうこの人形達は真夜中になると自由に動いたり喋ったり出来るのです。みんな鏡に映る自分の姿を見てうっとりしています。

「じゃあそろそろ始めましょう」

鏡の前でポーズを取っていたリエちゃんが言いました。

さあ、ここからは新作お披露目ファッションショーの始まりです。テーブルの上をランウェイに、一人ずつ歩きます。

まずはリエちゃんです。着物の帯をリメイクしたワンピースを見事に着こなしています。帯の花柄がとてもオシャレです。続いてはジェームズ。タキシードがとても決まっていますね。三人目はタケル君。デニムのスカートがGジャンにリメイクされています。ワイルドですねえ。

さあ、トリはシャロットです。水玉のポーチをミニスカートにリメイクしました。涼しげでとても可愛らしいです。

全員の新作お披露目が終わりました。ここからは恒例の衣装チェンジです。男の子チームと女の

子チームに分かれて衣装を交換します。四人が服を脱ぎ始めました。

あれっ、どうしたのでしょうか。タケル君だけ浮かない表情でなかなか服を脱ごうとしません。「どうしたんだ？」

ジェームズ君が尋ねます。すると、タケル君はモジモジしながら言いました。

「タキシードも凄く良いんだけど、本当は他の服が着たいんだ」

タケル君の視線はワンピースに一直線です。

「えっ」とジェームズ君が眉間に皺を寄せて声を上げました。

女子二人も一瞬戸惑った様子を見せました。しかし、何かを察したシャロットはワンピースを脱ぎ、タケル君に手渡しました。するとタケル君は「ありがとう」と満面の笑みです。さっそくワンピースに着替えました。

「タケル君とっても似合う」
女子たちが大絶賛するとタケル君は恥ずかしそうに笑いながら歩き始めました。俯き加減で歩いていたタケル君も、ランウェイの半ばに差し掛かると、胸を張って堂々とポーズをします。眉間に皺を寄せていたジェームズも拍手をしながら女子たちと歓声を上げました。

めでたし、めでたし。あっ、そうそう余談ですが、ジェームズのタキシードは、もともとひなたさんが男子校に通っていたときに着ていた学ランで作ったんです。よく出ていますねえ。



illust AC

著者紹介

塚田浩司／柏屋当主。屋代出身。

ちくま未来俳句

選者 青木く美子（りんどう同人）
無住寺の仁王の像や松飾り

獣を山懷に冬銀河

輪を絞るとんびの眼初御空

初売りやガラガラポンの玉の色

新雪や赤き柱の観音寺

肩越しにばら銭はねる初詣

アルプスを背に一面の福寿草

奈美江

厚子

房子

有美子

恵美子

かほる

久恵

千曲川柳会 楽しい川柳

選者 宇沢伊十

大声で泣き悲しみを洗い上げ

正文

紅白見ずに早寝している大晦日

節子

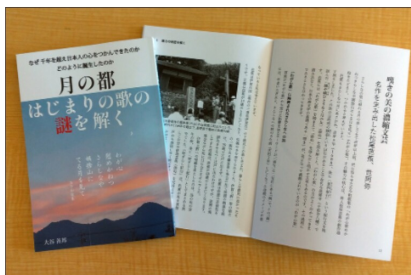
フォルティウス五輪切符にもいい泣き

富士夫

『月の都はじまりの歌の謎を解く』
著：大谷善邦（さらしなルネサンス会長）
A5判 80ページ



本紙で「思いを形に 夢咲く文」を連載していた大谷善邦さんが新刊を執筆。古今和歌集に収められた「わが心慰めかねつさらしなや 姨捨山にてる月を見て」の和歌について、30年にわたって進めてきた考察をまとめている。作者不詳ながら1000年以上も文化人など多くの人々を魅了してきた「さらしな」、そして「月の都千曲」の原点ともいえるこの歌の秘密に迫る。価格は1000円で日本遺産センターにて発売中。



なお、大谷さんは2月7日に八幡公民館でさらしなの里についての講演を行う（主催は千曲市川西地区振興連絡協議会）。13時30分～。参加費500円（資料代）



日本梱包運輸倉庫株式会社
NIPPON KONPO UNYU SOKO CO.,LTD.



NIKKON

松本日梱株式会社
千曲営業所

従業員（ドライバー・リフトマン・配車担当）募集
キャリアカーの トレーラー 中型 乗務員募集

千曲市大字屋代字高畑1483-1

【お問い合わせ】
☎026-273-3812（安西）



柏 KASHIWAYA 屋

お祝い、ご法事、宴会承ります
2日前までにご予約ください

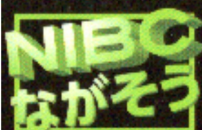
千曲市屋代1892
Tel(026)272-0016



さとう動物病院

長野県千曲市小島2882-5
TEL 026-272-6003

診療時間(月～土)
午前8:30～12:00
午後3:00～7:00



NAGANO INTERNET BROADCASTING STATION
長野インターネット放送局
http://www.nibc-tv.org





フットサル

第10回U-18フットサルリーグ チャンピオンズカップ

16都道府県の代表チームが熱戦を展開

フットサルの18歳以下全国大会「U-18フットサルリーグチャンピオンズカップ」が1月10日から3日間、ことぶきアリーナ千曲で開催された。本大会は第3回大会から千曲市で開催されており、今年が記念の第10回大会となる。北海道から熊本県まで全16チームが参加。長野県代表の83・SPIRITSは大会前に県庁を訪問し意気込みを語った。

10日の開会式では千曲市の蟹澤教育長、大会を主催するサロン2002の中塚義実理事長のあいさつに続いて各チームが自己紹介。開会式では代表選手が各々の宿泊先のホテルをPRすることが恒例となつている。大会2日目には冠着太鼓の演奏も披露された。試合は2日間の1次ラウンドを経て、最終日の決勝で4連覇中のフウガドールすみだ(東京)に東急Sレイエスが勝利。神奈川県勢として初めて優勝に輝いた。

試合の様子(1月10日)



開会式(1月10日)



フットサル



Fリーグ ディビジョン1 ボアルース長野

2025/26シーズンホーム最終戦



ボアルース長野2-5バルドラール浦安
(12月28日)



ホーム最終戦セレモニー

ファイナルシーズン 試合日程(2/14~)

試合会場 ホワイトリング
15日(日) 13:30~
ボアルース長野 v s Y.S.C.C横浜
(ほか2試合開催)

ことぶきアリーナで最終戦
1600人近い観客が詰め掛けたレギュラーシーズン最終戦。長野は前半終了間際、浦安に勝ち越しを許し、後半は得意のパワープレイを仕掛けたものの突き放されて2-5で敗れた。試合終了後にはホーム最終戦セレモニーが執り行われ、今季限りで現役引退する岡島工選手と渡辺大輔選手に花束が手渡された。

ファイナルシーズン初戦は長野市レギュラーシーズンは12チーム中9位で終わったが今季は上位・下位のチームごとに分かれファイナルシリーズを行い、各6チームでの総当たり戦により最終順位が決定する。ファイナル初戦は長野市のホワイトリングで開催。ホームで戦えるという最高のアドバンテージを得て、まずは初戦を勝利して波に乗りたい。

【お詫び訂正】1月号でボアルース長野の試合の記事中で「残留確定」と表記しましたがまだ確定ではありませんでした。お詫びのうえ訂正いたします。



サッカー 北信越リーグ2部

リベルタス千曲FC
HFLでの戦いに向け新戦力も加入

昨シーズン北信越リーグ(HFL)県リーグ決勝大会で見事HFLへの復帰を決めたリベルタス。2季ぶりのHFLでの戦いを前に1月にセレクションを実施した。新戦力も加わり、現在千曲市民体育祭サッカー大会に参戦中。昨年連覇は途切れたが賜杯を奪還して好発進したい。



B.LEAGUE

プロバスケット
Bリーグ

信州ブレイブウォリアーズ

千曲市でのホームゲーム開催!



女子バレー
ボール



信州ブリアントアリーズ

ホームゲーム日程(2月)
会場: 上田市自然運動公園体育館

14日(土) 14:00~
15日(日) 12:00~
v s リガレ仙台

ホームゲーム日程(2月)

※今季唯一の千曲市でのゲーム
会場: ことぶきアリーナ千曲
14日(土) 14:05~
15日(日) 14:05~
v s 山形ワイヴァンズ

会場: ホワイトリング
21日(土) 14:05~
22日(日) 14:05~
v s 神戸ストークス
27日(金) 13:05~
28日(土) 14:05~
v s ライジングゼファーフ岡



サッカー

Jリーグ / WEリーグ

AC長野パルセイロ



Jリーグ百年構想リーグ開幕へ

Jリーグの秋春制への移行期間に開催される「Jリーグ百年構想リーグ」。長野パルセイロは松本山雅とともにJ2・J3のクラブによる「J2 J3百年構想リーグ」のEAST・Bで戦うこととなった。5月末までの地域リーグラウンドはホーム&アウェイで計18試合を戦い、その後のプレーオフラウンドで全40チームの最終順位を決定する。降格・昇格はないが、格上のJ2のクラブとの対戦もあり、ハイレベルな試合が期待される。

AC長野パルセイロ J3 2月日程(ホーム)

※ホーム開幕戦
21日(土) 14:00~
vs 北海道コンサドーレ
札幌
28日(日) 14:00~
vs RB大宮アル
ディージャ



© 2008 PARCEIRO

WEリーグは中断期間を経て2月から再開。まずは昨年9月から続く長い連敗を止めたいところ。12チーム中11位と低迷が続くが一つでも上の順位を目指してもらいたい。

※2月のホームゲームは無し

WE LEAGUE



© 2008 PARCEIRO

編集後記(編集長より)挨拶

編集長の白石です。平素より地域の皆様大変お世話になっております。日夜取材から編集、配送まで新聞づくりに取り組んでいます。恥ずかしながら昨年末、納品作業中に転倒し右手を骨折してしまいました。幸いすでにギブスは外れて現在リハビリ中ですが、2月号の取材・編集には大きな支障をきたしました。今回は創刊から途切れることなく毎月刊行してきた当新聞にとって最大の休刊の危機でした。幸いにも多くの皆様のご協力で何とか通常頁で発行することができ、感謝に堪えません。未だ自動車の運転は出来ませんが、可能な限り取材のご依頼にはお応えして参りたいと存じます。

来年度よりちくま未来戦略研究機構から独立して新体制での刊行に向けて準備中です。変わらぬご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

「生まれ変わる」をテーマとした短編文学賞 ひなた短編文学賞 受賞作品展

「ひなた短編文学賞」は、「生まれ変わる」をテーマに、東日本大震災を経験した双葉町の新しい町づくりの歩みと、「ひなた工房」のものづくりへの想いを重ねて、全国から短編作品を募る文学賞です。

会 期: 開催中~2026年3月末(予定) 開館時間: 9:00~18:00
会 場: 双葉町産業交流センター(F-BICC) 1F エントランス 入 場: 無料
住 所: 〒979-1401 福島県双葉郡双葉町大字中野字高田1番地1 主 催: フレックスジャパン株式会社

【お問合せ】フレックスジャパン(株) 担当者名: コミュニケーションデザイン部 小林
TEL 026-261-3000 mail: seiyak@flexjapan.co.jp

過去三回分の全作品が閲覧可能



ワイシャツをリメイクしたドレスも展示



NIKKON ニッコンホールディングスグループ

株式会社 エムピー

正社員募集

女性事務社員
(転職者・
ターン就職者歓迎)

勤務地 〒389-0805 千曲市大字上徳間 739-1 【お問い合わせ】 ☎026-276-4080 (採用担当宛) E-mail: info@mp-package.co.jp

『仕入れ先への発注及び顧客注文に対しての納期回答・生産指図書発行、他一般的な請求業務』をメインとしたお仕事。

※土曜日は年間で数日の稼働日あり

年間休日114日(2025年カレンダー) 日曜・祝日・土曜日・GW・夏期・年末年始休暇
始業8:25 終業17:30 (昼休憩50分・午後休憩15分)

- 試用期間(2ヶ月) ●社会保険完備 ●制服貸与 ●賞与年2回 ●退職金制度
- 交通費規定支給 ●資格取得支援 ●資格取得祝い
- 昇給昇格 ●お昼代補助あり

